※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　現代の国語」　（数研出版）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働して考える活動を行います。
・授業をとおして実社会で必要となる国語の力を身に付けてもらいます。
・定期的に課題を課しますので、手を抜かずに取り組んでください。
・授業中のノートについては、板書を書き写すだけでなく、先生の説明や他の生徒の発言を聞いて重要だと思ったことを積極的にメモしましょう。
・グループで課題に取り組む際は、間違いを恐れず、積極的に発言しましょう。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技術を身に付ける。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技術を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしており、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	書き手の意図をつかむ ［教材］ 目指す世界の地図を作る	a：客観的な世界との関わり方を理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開を捉え、要旨を把握している。 c：客観的な世界との関わり方を進んで理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	書き手の意図をつかむ ［教材］ ものづくり	a：情報の妥当性や信頼性の吟味について理解している。 b[話/聞]：目的や場に応じて適切な話題を決め、様々な観点から情報を集めて伝える内容を検討している。 c：目的や場に応じて集めた情報を進んで適切に伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	文章の展開を把握する ［教材］ 時間とは何か	a：実社会において必要な語彙を豊かにする。 b[書]：目的や意図に応じて広く題材を集め、情報の妥当性を吟味し、伝えている。 c：目的や意図に応じた方法で適切に情報を伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
2学期	文章の展開を把握する ［教材］ 地球を旅する水の話	a：文章の効果的な組み立て方について理解している。 b[書]：自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成を考えて工夫している。 c：自分の考えが的確に伝わるように文章の構成を考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	対比を読み取る ［教材］ 水の東西	a：個別の情報と一般化された情報の関係を理解している。 b[読]：文章の構成や論理展開を評価しつつ、自分の考えを深めている。 c：文章の構成や論理展開について評価するとともに、自分の考えを進んで深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	コミュニケーションと言葉 ［教材］ 世間話はなぜするか	a：実社会において必要な語彙を豊かにしている。 b[話/聞]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり、効果的に機器を用いたりして分かりやすい表現を工夫している。 c：話し言葉の特徴を踏まえつつ、積極的に効果的な表現方法を模索しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	言葉の働きをとらえる ［教材］ 語感トレーニング	a：修辞や婉曲表現を理解している。 b[話/聞]：論点を共有し、考えを深めつつ、話し合いの目的に応じて話し合いの仕方を工夫している。 c：修辞や婉曲表現を使おうとしたり、話し合いの仕方を工夫しようとしたりしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	言葉の働きをとらえる ［教材］ コインは円形か	a：実社会において必要な語彙を豊かにしている。 b[読]：目的に応じて情報を相互に関連付けながら書き手の意図を理解し、自分の考えを深めている。 c：実社会において必要な語彙を豊かにしようとしたり、情報を相互に関連付けながら自分の考えを深めたりしようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

３ 学 期	根拠を読み取る 「差」という情報	ａ：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ｂ[書]：根拠に基づいて書かれているかを確かめて、文章全体を整えたり読み手からの助言を踏まえて自分の文章の特徴や課題を捉え直したりしている。 ｃ：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解しようとしたり、根拠に基づいて書かれているかを確かめて文章全体を整えたり、他者の助言から自分の文章の特長や課題を捉え直そうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　２０　）時間